

大海小CNだより③

令和4年11月15日

校長 香林 直晴

学校コーディネーター 池田 美雪



←【おおみフェスティバル】高崎武義さん、政勝さん（瀬戸町）が児童を楽しませるために、手作りの馬を作って昔の農具を展示してくださいました。超大作です！

大海の秋のめぐみがいっぱい！！

◇9/5(月)5年生 学校田の稲刈り



田んぼの先生、東憲治さん（中沼）と中沼生産組合の皆さんに協力いただき、今年も5年生が稲刈りを行いました。防犯パトロール隊の葛葉さん、南さんにもお手伝いいただきました。ご指導・応援

いただいた皆様、そして、普段から田んぼのお世話をしてくださった東さんありがとうございました！収穫したお米は、袋に小分けし、5年生オリジナルラベルを貼って、お世話になっている方々にプレゼントする予定です。

◇10/3(月)3年生 みずほ 枝豆収穫体験

3年生は伝統の味噌づくりに挑戦しています。原料の大豆は瀬戸町の高崎武義さん、高崎政勝さんのお世話ですくすくと育っています。武義さんから「枝豆が育ってきたよ」と連絡があり、早速、畑に枝豆を観察に行きました。3粒入りのぷっくりとしたさやをみんなで夢中で収穫しました。帰りに枝付きの枝豆のお土産までいただきました。これが茶色の大豆になり、味噌の原料になるという事は意外と知らない人が多いものです。大海っ子はバッチリですね。



◇10/9(金)1・2年生 さつまいもの収穫

1、2年生は6月に植えたさつまいもの収穫をしました。植える前の準備や、植え方指導は林清春さん

（中沼）がして下さいました。成長したさつまいものツルを引っ張ると、大きなさつまいもがたくさん出てきました。子どもたちは歓声をあげながら楽しく芋掘りをしました。



大切な人達のために考える…

◇9/5(月)4年生 防災学習

4年生の社会「自然災害からくらしを守る」という学習で、昨年から引き続き、石川県立看護大学の武山名誉教授、金谷先生、石川県立大学柳井教授、皆巳先生、長野先生、両大学の学生さんの協力で、防災学習、地域の防災マップづくりをしました。5日は、両大学の学生さんと一緒に瀬戸町を中心にフィールドワークをしました。大海川の橋の監視カメラや、用水路など子ども達も、危険な箇所を見つけて安全について考えながら一緒に活動することができました。学校に戻ると、地図に写真を張り、危険箇所についてまとめました。グループごとの成果発表では、みんなの前でしっかりと危険箇所について発表することができました。マップを指さしながら前を向いて話す姿に成長を感じました。



◇10/21(木)、10/2

6(火) 6年生 認知症の学習

6年生は、例年「共に生きる」をテーマに石川県立看護大学の中道淳子先生をお招きして認知症についての学習しています。21日は中道先生のととても分かりやすいお話で「認知症とは何か」について教えていただきました。また26日には、看護大生14名が来校しました。

「身近な人が認知症になった時、自分なら何できるか!？」

みんな自分の家族や身の周りの人たちを思い浮かべながら、思いやりを持って接する事についてグループで真剣に考えることができました。これは、認知症に限らず、相手の立場に立って考えることに繋がります。この知識を元に、3学期には、避難所運営ゲームHUGを体験します。学校に避難してくる様々な事情を抱えた方々に寄り添った対応を自分たちなりに頑張って考えます。

後日、一緒にグループ活動した看護大生から6年生一人一人にお手紙が届きました。今度は感謝を込めてお返事を書く予定です。



[📄裏もご覧ください](#)

ウイルスに負けない校舎にしよう!



昨年度に引き続き、企業や地域の方々の協力をいただいて『大海っ子トンネルアートプロジェクト』にチャレンジすることになりました。これは、通学路にある中沼トンネルに「地域みんなが元気になるような絵」を高学年の子どもたちと地域の方々と一緒に描く取組です。市や地域の皆様の協力、そして日本ペイントホールディングス(株)、日本ペイント(株)、(株)PFUの協力も得て、地域をあげての一大プロジェクトとなりました。

① 特別授業 (7/2)・・・HAPPY PAINT PROJECT & PAINT.WONDER 講演会

昨年はトンネルアートの準備の段階で、6年生が SHOGEN さんのアフリカ修行中のお話を聞いたのですが、とても楽しく子ども達の今後の生きる力になるような素敵なお話だったので「ぜひ全校児童に聞かせたい」と今年は全校対象の講演会としてお話を聞かせていただくことになりました。

さらに、日本ペイントホールディングス(株)の池田さんには、ペンキのお話、特に抗菌塗料のお話を聞きました。なかなか聞くことができない大企業の貴重な話を聞くことができました。当日はトンネル前で、区長さん代表と日本ペイント関係者さんとの打ち合わせも行いました。



② 絵を描く準備・・・トンネル掃除① (8/20)

トンネルの天井や壁は、クモの巣やほこり、汚れで黒くなっていましたが、防犯パトロール隊の中田正充隊長と米づくりの先生東憲治さん(中沼)の手で、ピカピカになりました。



③④⑤ トンネルをきれいにしよう!・・・下塗り→上塗りⅠ→上塗りⅡ (8/22・26・29)

8月下旬、いよいよペンキ塗りが始まりました。22日は早朝からPTA役員さんにトンネルアートの下地になる下塗りをしてもらいました。養生をするのが大変でしたが、経験者のお父さんに活躍していただき準備できました。26日は平日という事もあり、中3生13名(大海小卒業生)に協力してもらい、白いペンキで下塗り一回目を、そして、昨年描いたトンネルアートが長持ちするよう透明の保護剤を塗ってもらいました。久しぶりに集まり夏の思い出づくりができました。そして29日はPTA環境生活部のお父さん方を中心に白いペンキで下塗りをしてもらいました。養生を外すと、きれいな白いキャンバスがお目見えしました。あとは自由に絵を描くだけです!





⑦ トンネルアート本番 (10/15)・・・みんなで楽しんで絵を描きました!

当日はたくさんの報道陣、地域の皆さんが集まりました。その中で、5、6年生は「1年の学校行事」をテーマに描きました。コロナ渦で、中止になった様々な行事も、トンネルにはたくさん描かれました。昨年経験した6年生は、さすが!ダイナミックな思い切った筆遣いで描くことができました。後半は保護者や地域の方々も加わり、誰もが忘れられない体験となりました。日本ペイントホールディングス(株)、日本ペイント(株)の皆さん、SHOGENさんは、朝から学校入りして、ペンキや道具の準備、他の場所が汚れないよう養生もしていただきました。また、古林長柄町区長と防犯パトロール隊の中田隊長をはじめ地域の方々に活動中児童の筆洗い用の水の運搬と交換をしていただきました。たくさんの方々を支えられ、素晴らしい活動になりました。



* この活動は、日本ペイント(株)のHPやFacebookでも紹介されています。
HPはこちらから見るができます→



まだまだつづく・・・♡ (株)PFUのご協力で、6年生がプログラミングしたLEDイルミネーションを飾ります。11月29日に設置予定。クリスマスまで点灯します。また、日本ペイントホールディングス(株)から、昨年に引き続き抗菌塗料もいただきました。11月13日(土)には、日本ペイント(株)金沢営業所の皆さんに協力いただきながら、PTA役員と学校職員の手で、低学年教室前の廊下を塗り替えました。

